

## 第 126 回 日本知能情報ファジィ学会理事会議事録（案）

日時：平成 15 年 11 月 7 日（金）13:00～17:00

場所：コープイン京都 会議室

出席者：福田 鳶 古橋 萩原 戒野 鷲尾 榎木 石淵(記) 柴田

**オブザーバー**：湯場崎直養（第 3 回産業技術交流会 実行委員長）

欠席者：長谷川 山田

資料：126-1（理事会議題 & 理事会の開催予定：石淵）

126-2（第 125 回理事会の議事録案 & 臨時総会の議事録案：石淵）

126-3（FSS2003 でのアンケート結果：榎木）

126-4（FSS2004 のスケジュール案：石淵）

126-5（国際誌予約購読の価格設定案：古橋）

126-6（事業委員会からの提出議題資料：鷲尾）

126-7（第 3 回産業技術交流会の関連資料：湯場崎）

### 議事

#### 1. 前回議事録の確認

第 125 回理事会の議事録が承認された。

#### 2. 臨時総会議事録の確認

臨時総会の議事録が承認された。

#### 3. 学会誌および予稿集に掲載された論文の Web 上での公開について

萩原理事から学会誌および予稿集に掲載された論文の Web 掲載に関する問い合わせ等に関する説明が行われた。この問題に対して審議を行った結果、自分の論文を個人の Web 上で公開する場合でも原則として Web 上での公開は認めないことが確認された。また、他学会での対応、出版者著作権協議会や学術著作権協会と本学会との契約内容、著作権に関する本学会の規定との関係を調べる事が確認された。

#### 4. JABEE（日本技術者教育認定機構）への対応について

戒野理事からシステム工学（横断的領域）関連分野新設に関する現状説明が行われ、SOFT として分野新設の調査研究会に参加することが確認された。

## 5. 支部および研究部会について

鷲尾理事から支部および研究会に関する現状説明が行われ、支部および研究部会に関して以下の点が確認された。

- (1) 支部および研究部会の継続・廃止・新規申請などに関連する提出文書の書式を簡素化し、提出を徹底させる。
- (2) 支部および研究部会のメーリングリストは、現状どおりで運営する。

## 6. 会員メーリングリストの作成について

会員名簿に基づき、SOFT 全体のメーリングリストを作成することが確認された。

## 7. 次期理事選出の日程について

学会の運営および理事の引継ぎを円滑に行うために次期理事の選出を2月までに行うことが確認された。

## 8. 今後の事業について

鷲尾理事および萩原理事から FSS2004 および SCIS2004 の準備状況に関する説明が行われた。また、今後の事業に関して、以下の点が確認された。

- (1) FSS2004 の実行委員会に対して、予算計画を含めて準備状況の報告を依頼する。
- (2) FSS2005 は関東で開催する。FSS2005 の関東での開催に関して、鷲尾理事から関東支部に準備を依頼する。さらに、具体的な開催場所に関しても、鷲尾理事から関東支部および候補として考えられる大学に打診する。
- (3) FSS2006 は北海道で開催する方向で準備を進める。
- (4) FAN2004 に関して状況を問い合わせる。

## 9. 将来計画について

榎木理事から FSS2003 で行ったアンケート結果に関して、以下のような説明があった。

- (1) アンケートに対して学生9名を含む49名から回答があった。
- (2) 学会名および学会誌名の変更は歓迎されており、反対は少ない(4%)。
- (3) 予稿集のCD化は半数近くの46%に支持されているが『どちらも欲しい』という回答を含めると印刷物を欲しいという回答も46%であった。
- (4) シンポジウム名の変更に関しては、変更しない方が良いという回答が51%、変更した方が良いという回答は19%であった。

このようなアンケート結果に基づき、シンポジウム名の変更は急がないということが確認された。

## 10. 理事会，総会，評議会の日程について

理事会，総会，評議会の日程が以下のように決定された。

- (1) 総会を FSS2004 の期間中である 2004 年 6 月 4 日（金）に開催する。
- (2) 評議会を FSS2004 の期間中である 2004 年 6 月 3 日（木）に開催する。
- (3) 今後の理事会を以下のように開催する。

第 127 回	2004 年	1 月 10 日（土）	13:00～	産業技術交流会の会場（京都）
第 128 回	2004 年	3 月 13 日（土）	13:00～	東京 青山学院大学
第 129 回	2004 年	5 月 8 日（土）	13:00～	名古屋（場所未定）
第 130 回	2004 年	6 月 4 日（金）	12:00～	FSS2004 の会場（北九州）
第 131 回	2004 年	9 月 23 日（木）	12:00～	SCIS2004 の会場（慶応大学）
第 132 回	2004 年	11 月 27 日（土）	13:00～	名古屋（場所未定）
第 133 回	2005 年	1 月 8 日（土）	13:00～	産業技術交流会の会場（京都）
第 134 回	2005 年	3 月 19 日（土）	13:00～	東京 青山学院大学

## 11. 産業技術交流会について

湯場崎実行委員長から産業技術交流会の準備状況に関して説明があり，司会者や挨拶者などの人選を行った。また，理事会，事業委員会，関西支部などを通じて可能な限り産業技術交流会に対して協力を行うことを確認した。

## 12. 国際誌の購読料に関して

学会を通して購読料の支払いを行っている国際誌（FSS, IJAR, IJUFKS, JACIII, JIFS）の 2004 年度販売価格に関して古橋副会長から提案があり，承認された。